2012 アセンション日記

2012/12/30　ＮＯ4-1 つとむ

　2012 年も明日 1 日を残すだけとなりました。

今この時に、2012 年を振り返ることができていること自体が、本当に幸せなこと、嬉しいことだと実感しています。

2012 年 12 月は、私が十数年前に“アセンション”という言葉を初めて知って以来、本当に意識から離れた事のない特別な時期でした。

精神世界関係の本を読んだり、いろいろなワークを行ってもアセンションが進んでいるという実感はあまりありませんでした。

自分は『ライトワーカー』だという確信をもってからも、それはまったく同じでした。

　そのような期間が長く続いた 2011 年の夏でした。「天の岩戸開き」という本を読み、本からあふれ出るすばらしいエネルギーやその内容に感動し、著者が主催するアセンション・アカデミーに参加することを決めました。

今の状況から脱却して、真にアセンションに参加することができるのではないかと直感的に感じたからでした。

　アセンション・アカデミーに参加して約 1 年、まさに直感どうりの出来事がおこっています。

　それでは、2012 年に実際に私が体験したことを主に、それ以前のアセンションに関係していると思われる体験を述べていきます。
2012 年に自分に起きたことを振り返ってみると、恐らく莫大な年月に相当するくらいの変化があったように感じます。
変化というよりは、変容あるいは進化といった方がピッタリするかもしれません。つまりアセンションしているとも言えるでしょう。
以下は、2012 年以前のことも含めて、自己の意識の変化（進化）、実際に体験した身体の症状などです。

≪2012 年以前に起きたこと≫

　これらは、エネルギー（光）を体内に取り入れることによる症状であり、身体の変容の過程であり、自己の進化（波動上昇など）と考えたらいいのではないでしょうか。
以下は、実際に自分で体験した身体的な症状であって、人によっていろいろな症状がでるようです。

〇熱・高熱がでる
インフルエンザなどの風邪の症状とは少し違い、何のまえぶれもなくいきなり熱がしかもかなりの高熱がでるのですが、一晩経つとうそのように熱が引いていきなり全快してしまう。このようなことが何年かに 1 度くらい

の頻度で起きていました。これは、体内に光を取り入れ波動が上がった、あるいは上げるために発生した症状ではないでしょうか。
インフルエンザの蔓延は、“光の蔓延”だとも聞いたことがあります。

〇耳鳴りがする

　これについてはいつからか覚えていないほどずいぶん以前からで現在も続いています。生活での支障はまったく有りませんが、静かな環境では、ピーッというかすかな音が常時聞こえていますが、自然な感じで違和感はありません。
毎年の聴覚検査でも異常と判定されたことは一度もありませんでした。
単なる耳鳴りでしょうか、それとも高次の光が伝わってきているのでしょうか。

〇暗闇への恐怖

　子供が暗闇を怖がるというのは聞いたことがありますが、ずっと子供のままだったのでしょうか。
これは私にとっては、子供時代からの長期間にわたる感覚でした。
なぜか小さいころから“夜の暗闇”が怖かったのです。理由はわかりませんが本能的にどうしようもなく怖いのです。これは大人になってからも、ずいぶん長い間続きました。

精神世界のさまざまな本を読んだりして波動があがったのでしょうか、少しずつこの恐怖心は自然に消え、ある時から全く無くなりました。
なぜかはっきりしませんが、人は本来つながっているべき自分の本源も知らずに、物質社会で不安を感じ、孤独を感じた時などにもそのような恐怖が生じるのではないかとも感じます。
恐怖と言えば“高所恐怖症”はいまだにそのままですが！
こればっかりはどうしょうもないのでしょうか！（ハハハ・・・）

≪2012 年に起きたこと≫

2012 年は、先に述べたアセンション・アカデミー（NMCAA）の活動そのものでしたし、それはこれからも続いていきます。

このアセンション・アカデミーは、単なる地上のアカデミーではなく、すべての高次と地上のアカデミーとのコラボによる、宇宙でただひとつ、地球上でただひとつの、アセンションをサポートするアカデミーだということです。
そこに参加する我々は、ファシリテーターを中心に家族の様に和気あいあいと、宇宙・地球・人々のアセンションをサポートするために、日々のライトワークにより自分のアセンションを進めているのです。

2012 年は、アカデミーの活動を通じて莫大な量のエネルギー（光）が体内に入ったと感じていますし、現実に自分の意識、あるいは身体にその

効果がでており、以下がその実際の体験です。

（1） 身体的な症状

〇胸やけのような症状

　最初のうちは本当に食べたものによる胸やけだと思っていましたが、違ったようです。今年の前半（1 月～6 月）頃に、5～6 回起きたでしょうか。本当の胸やけのように、胸が詰まって気持ち悪いような症状が起きました。起きる時間など考えても、本当の胸やけではないというとこが、なぜか確信できました。

その時に感じたのは、“ハートが開いている”ということでした。

“ハートのチャクラが開いている”といった方がいいのかもしれません。

愛のエネルギーでハートが開いてきたのではないでしょうか。

〇下痢症状

　これは 2012 年の後半の 10 月中旬頃から始まり、12 月の下旬でほぼ収まっています。これも本当の下痢と症状はおなじですが、少し違うところがあります。パターンとしては、朝起きる頃になると症状がおきてその後の日中は、症状が残ったり残らなかったり、次の朝にまたという感じで、継続的にあるいは断続的に起きていました。

光をどんどん取り入れたための下痢であったりするので、慣れていくしか

ないのかもしれません。また、浄化作用もあるように感じます。

以上は、主に身体的な症状ということで、人によってさまざまな症状がでるようですが、こういうこともあるということです。
これから述べる内容が重要なことだと感じます。しかし、その内容も自分が意識できる範囲のことで、自分ではまだ感じることのできない部分では、もっともっと大きな変化が起きているように感じます。

（２） 意識・感情の変化

〇ウルウルが多くなる

　もともと感じやすいものをもっており、テレビでも、子供の頃は漫画でも、感動でウルウルすることがよくありました。
この１年でウルウル化がずいぶん進んだように感じます。
すべてはエネルギーであり、愛のエネルギーに感応する範囲が広くなったということでしょうか。
“愛の度数”が上がったということもできるでしょう。
“愛の度数”というのは、「宇宙人アミシリーズ」にでてくる話で、“愛の度数計“で簡単に測定できるというものです。
どれくらい上ったかは定かではありませんが、上がったり下がったりしながら少しずつ上っていると感じます。

高い波動(愛)に触れると自然に涙が流れます。還暦過ぎたおやじですが、今年は数えきれないくらいウルウルしてしまいました。
それだけ、歓喜・感動・ワクワクが多かったということでしょう。

〇ポジティブ 100%（肯定的エネルギーの選択）

　どんなことが起きても、起きた状況を客観的に観て、肯定的に観る、あるいは肯定的な方向に持っていくということができるようになってきたと感じています。2012 年は高次からのお試し的な事もあったと思っていますが、否定的なことが起きても、自分の考え・行動を冷静にポジティブにするということができるようになってきたということです。
また否定的なことが起きることも、なくなってきたように感じます。
フォーカスするものが拡大しますので、常にハートで考え、ハートで話し、ハートで行動する、これを 24H意識するように努力しています。
愛を発現すればするほど、愛は自分に還ってくるのです。
24Hというのはなかなか難しいですが、この先自然にできていくようにも思います。

〇ワクワクする

　ワクワクするといっても、いつもワクワクしているのではなく、私の場合は、「知っている状態」といったほうが正しいように思います。

何を知っているのかといえば、宇宙の本質、自己の本質、自己の使命を知り、なぜ今自分がこの地球に、この日本に生まれてきたのかを知り、何をするのか、そしてどういう人になっていくのかを知っているということです。さらに、現在も進行中のアセンションがどういうものか、人が、地球が、宇宙がどうなっていくのかを知っているということであり、それがワクワクをもたらしているという感じです。
そして、アセンションがどんどん進めば、ワクワクしてくる、楽しくてしようがない、幸せだ、ということになっていくのです。

以上が、私の 2012 年アセンション進捗という感じですが、いずれにせよアセンションの第 1 歩を踏み出したばかりですが、私にとっては大きな大きな一歩だったと感じています。
今、不思議な感覚に捉われています。それはマヤ歴の終了によるものだと思われますが、“時間がない”という感覚です。
時計による時間はあるのですが、自分の意識のなかでは時間があるようなないようなよくわからない不思議な感覚です。
もうすぐ 2013 年も始まりますが、これから新しい宇宙が、新しい地球が始まってゆくのだと思うと本当にワクワクします。
楽しみで楽しみでしようがありません！！！

≪アセンションメッセージ≫

　これは、多くのライトワーカー（の卵）の方々へのメッセージです。
このメッセージを読まれているあなたは、恐らくライトワーカー（の卵）だと思います。
　アセンションとは何でしょうか！？
アセンションと聞いてなにか感じるものはありませんか！？
アセンションとは、特別なものでも何でもありません。
アセンションは、「次元上昇」と訳されますが、自然な宇宙の流れ（進化）であり、宇宙に存在するものすべて、もちろんすべての一人一人にとっても、自分が存在する目的そのものなのです。
あなたにとっても、私にとっても、一番大切なことではないでしょうか。
宇宙創始以来のあなたのすべての歴史を統括して、すべてを賭けて、このアセンションを体験するために、サポートするために、今この日本に生まれてきているのです。

　唯一無二の、『宇宙の法則』というものがあります。それは、
“宇宙に贈ったものが、宇宙から贈られる”
宇宙のすべては、エネルギーであり、愛であり、自分から宇宙に愛を贈れば、それが何倍にもなって還ってくるのです。

逆にみると、何もしなければ何も還ってくるものがありません。

これは、『アセンションの法則』そのものでもあります。

そう、アセンションは待っていればやってくるものではなく、自分の本質を思い出し自分で選択して行動・実践していくものです。今はその選択をするかしないかという宇宙創始以来の大事な時期でもあるのです。

　意識が上昇し（進化し）一人一人が幸せになる、

宇宙のすべてが幸せになる、それがアセンションなのです。

アセンションは能力ではなく、そうしたいという気持ち、気合があれば誰でも参加できるのです。

自分の中心（胸、心臓のあたり）から何かを感じるあなた、

何か忘れていたものを思い出しそうなあなた、

人のために何かをしたいと思うあなた、

高次の自分からのメッセージである直感を信じてください！

さあ！みなさん、一緒に幸せになりましょう！！！

さあ！みなさん、一緒に愛と光の地球を創りましょう！！！

さあ！みなさん、一緒にアセンションしましょう！！！